

2025-26 RIテーマ

**UNITE
FOR
GOOD**

 よいことの
ために
手を取りあおう

WEEKLY

Rotary



Club of Toyohashi

RI D2760

2025-26 クラブテーマ

 「話があり、和をもち、
そこに大きな輪をまわそう」
～心を耕し、心に種をまき、奉仕の花を
皆の心に咲かせよう～


1950年8月10日創立

会員研修について R情報・ラーニング委員会担当 「豊橋ロータリークラブの伝統について」

豊橋ロータリークラブの伝統について 宮田 正人 会員



本日の「豊橋RCの伝統について」の講話依頼があり、色々と思案した結果、24年前に写真家の西澤豊氏に撮影していただいた「西澤豊写真展」の写真を紹介しながら進めていきたいと思っています。お亡くなりになられた方もご存命の方もいらっしゃると思いますが、お一人ずつへのコメントを通して、豊橋RCの伝統をお伝えできればと思います。

(※年齢・役職は撮影当時)

須見 興太 氏 62歳 (株)スミ電機工業所 代表取締役



3月初旬、ご自宅に伺い奥様に撮影をお願いしたところ、病み上がりなので少し待って欲しいと言われ、4月末に少し元気になってきたので撮影させていただきました。須見さんは高校生の頃、大変絵が上手く画家になろうと思われていたとのこと。その後、脳梗塞を患われてからは例会には出席できなくなりましたが、それから10年間会員として在籍されました。ご葬儀の時にはこの写真を使われました。

長屋 孝美 氏 65歳 医療法人 善恵会 長屋病院 理事長



撮影には奥様と麻衣子会員が立ち会ってくださいました。麻衣子会員とは初対面でしたが、撮影後に紅茶をいただきながら西澤氏の写真に対する考え方に話が弾みました。肩書き等で誰が写っているかに焦点を当てた写真展ではなく、写真そのものの魅力を感じられる素敵な写真展にしたい旨をお伝えしたところ、写真の下に名前を入れない方が良いのではとアドバイスをいただきました。お父さんの一雄先生は写真が趣味で、カメラもたくさんお持ちでしたが、今はひとつも残っていないとのこと。この写真は長屋先生のおおらかさが表れていると感じています。

磯村 浩隆 氏 66歳 真田工業(株) 代表取締役会長



3月の例会で案内文をお渡しした際は一旦ご辞退されましたが、後日お電話にて趣旨をご説明したところご理解をいただき、ご自宅の食堂で撮影を行いました。大学では「美学」を専攻さ

れました。アメリカで3年間勤務されたのち、奥様と結婚して豊橋へ移られました。奥様は、400年前に京都の殿様に仕えて江戸に参ったという仏師の家柄のご出身だそうです。豊橋青年会議所に入会された当初は「農業の青年会」だと思っていたとか。お父様の勧めで入会されたものの、しばらくは出席もあまり良くなかったそうです。ところが、国際委員長を務められた頃から活動が一気に面白くなり、その後は日本JCにも10年間出向されました。「ロータリークラブというのは、芯はしっかりと保ちながら、その周囲には車のハンドルにある「遊び」のような余裕も必要だと思います。クラブというのはメンバーシップを大切に、どこか優雅さを持ちたいものですね」と語る磯村さん。クラブに対するその思いに、穏やかながら確かな信念を感じます。ちなみに、S.A.A.のコスチュームは、磯村浩隆さんが森泰樹さんの体型に合わせて東京で仕立てたものなのです。撮影後ロータリアンの葬儀に参列する際、ラペルピンを付けて行ってよいか尋ねたところ、浩隆さんは「あなたはロータリーをステータスだと思っているのではありませんか。お仲間の印なのですから当然付けて行くべきですよ。できればシルバーが良いですね」と言われました。その言葉には、ロータリアンとしての誇りと温かい友情がにじんでいます。

小坂 英一 氏 67歳 東三河懇話会 副会長



撮影は家族ぐるみで仲の良かった須見さんのお宅です。小坂さんは東日新聞の社長をされていたとき、地方新聞二紙をひとつにしようと尽力されましたが、想いが叶わなかったことを残念に思われていました。

石川 和昌 氏 68歳 渥美運輸(株) 代表取締役会長



4月17日、ご自宅に伺い取材のお願いをしたところ、ロータリアンのお願いならと奥様とともに快くご了承いただきました。撮影はご自宅の応接間にて行われました。奥様がご不在のため、石川氏がご自身で紅茶を入れてくださいました。こちらの写真は、撮影の前年に建てられたご自宅です。当初は息子さんたちのために建てようと思われていたそうですが、息子さんたちから「先の短い人が新しい家に住

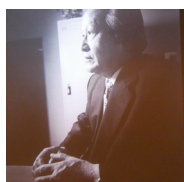
めばいい」と言われ、ご自身が住むことに。そこでバリアフリー仕様で建てられました。ところが昨年の暮れ、水たまりを避けようとして滑り、脚を複雑骨折。早速バリアフリーの家が役に立ってしまったとのこと。応接間の椅子とテーブルは、台湾の友人に依頼して作ってもらったマージャン台だそうです。ところが一度対局して負けて以来、使うことはなくなったそうです。

松井 英治郎氏 68歳 大三紙業(株) 代表取締役社長



3月の例会にて案内文を手渡し、快諾いただきました。翌日の午後、奥様臨席のなかでご自宅和室にて撮影を行いました。「ロータリーのお役をきっちりやっていたら、皆が見ているよ」とアドバイスをいただきました。

石垣 幸蔵氏 68歳 豊橋鉄道(株) 代表取締役副会長



3月の例会で案内文を手渡ししたところ「なぜ私が」と言われ一度はお断りされましたが、後日あらためて趣旨をご説明し、ご理解のうえでご承諾いただきました。撮影は豊橋鉄道本社2階の廊下および会議室にて行いました。雑談の中で伺ったところ、石垣さんは静岡のご出身で豊橋鉄道に40年以上お勤めになり、鉄道の第一線で活躍してこられたとのことでした。カーシュ展は奥様とご一緒にご覧になったそうで、肖像写真を撮ることに面白さを感じておられました。

杉江 秀介氏 69歳 完和萬染(株) 代表取締役



4月初旬に会社に伺い承諾いただきました。翌日、会社事務所に撮影を行いました。西澤さんのアイデアで杉江会員のご職業に合わせ、法被を着て写す。アーチザンがお仕事で暖簾を依頼するも、「できることはやる。できないことはできない。デザインは口出さない。良いものにしたいならわしのできることを要求すること」とお話しいただき、染め物で字が潰れない様に大きくすることなどを丁寧にアドバイスいただきました。

神野 信郎氏 70歳 中部瓦斯(株) 代表取締役会長



4月中旬に自宅に伺い依頼。奥様共々了解いただきました。ご自宅の書斎・居間に撮影を行いました。奥様は私どもが帰るまおつきあいくださいました。撮影後、神野さんは外で待機していたセンチュリーに乗り込み、お出かけになりました。まさに運転手付きの大社長らしい風格でした。書斎・居間には森清治郎、片岡玉子、野田弘、森緑翠、中村正義、大森運夫等々の絵画とご自身の絵が飾られていました。

奥様：良い企画ですね。貴方はアイデアマンだから。都市デザイン賞もとられたのですね。ご自分の事務所も一緒にコマーシャルしてたわね。

宮田：設計の仕事もこんな時代ですからPRしなければならないと思っています。

小田 公平氏 71歳 旭精機(株) 代表取締役会長



河村修会員の義父であられます。4月中旬、自宅に伺い、奥様共々了解いただきました。ご自宅の設計士はこの地方で何件か設計をされているそうです。東面に戸袋設置の壁がなく、京都で昔から行われた手法で庭側に濡れ縁をかね、雨戸を引き出し、仕切りとしてすばらしい空間構成でした。こちらの松などの手入れができる庭師は豊橋にもう3人しかいないと言われました。

梅林 昌彦氏 71歳 レディースクリニック梅林病院 院長



4月下旬、病院に伺いしお願いしましたが、ご長男を亡くされて間もなく、その事を苦慮され、その時にはご承諾いただけませんでした。宮田もそのことは重々承知の上でこの日までお願いを待っていた旨をお伝えしました。その夜、電話にて奥様とご相談の上、いつまでも沈んでいてもいけないので嬉しくお受けしますとのことで、承諾いただきました。ご自宅の居間で、奥様が服装を気にかけくださりタキシードを着て撮影を行いました。ご長男の遺影の前で写していただいたことは本当に良かったと言ってくださいました。撮影後に奥様がデジカメで我々3人を撮ってくださいました。

中村 敬一氏 72歳 豊橋創造大学短期大学部教授



3月20日、創造大学図書館前の庭で撮影を行いました。西澤氏が撮影している間、宮田は離れた場所で待機。撮影後「よしき」にて中村先生よりご馳走になりました。中村先生は若い頃から写真の趣味があり、西澤さんのローライフレックスは憧れのカメラだったそうです。またドイツにおいて写真の賞をとられたこともあるそうです。また刀剣について熱田神宮で講演もされています。

石川 孝司氏 72歳 (株)向山 代表取締役社長



石川さんはガバナー補佐をご経験されました。3月例会にて案内文を手渡し、後日電話にて確認しました。3月下旬、向山事務所に撮影を行いました。撮影に影響を与えない様、宮田は奥様とお話をしていました。談笑では、次男が結婚し、野村総合研究所を退社して、来年豊橋に帰って来るので3階の造作をしたいそうで、5月の連休に打ち合わせを

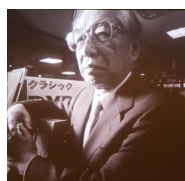
したいとおっしゃいました。ご長男の長女は椋山女学園大学附属小学校に入り、絵の世界を目指したいそうで、動物を描いた絵がすばらしかったです。

紅林 辰郎 氏 72歳 紅林醤油(株) 代表取締役社長



3月例会にて息子さんである紅林友昭会員に案内文を依頼しました。後日電話にてご承諾をいただきました。4月上旬にご自宅前と和室にて撮影を行いました。掛け軸は山口蓬春の「鍾馗(しょうき)」だそうです。お父さんが50年程前、戦後まもなく購入されたとのこと。紅林さんは脳内出血で時々ふらつきがあるとのことでした。

石田 康太郎 氏 75歳 (株)ヤマト楽器店 代表取締役社長



3月例会にて案内文を手渡しました。「私などとてもない」と一旦は断れましたが、芸術にご理解をとお願ひし、また後日電話にてお願ひ承諾していただきました。4月上旬、ヤマト楽器店、広小路店地下にて撮影を行いました。「百人百景」の時「あの人が載っていてなぜあの人が載らない」等々言う人がいたが、あなたはどうか考えているかと問われ、「名士」や「芸術家」をお願いをするというのではなく、企画文のごとく宮田個人の偏見で、芸術的観点から気になる方にお願ひしている旨を伝えました。雑談中、本企画の費用についてご心配いただきました。

伊藤 松太郎 氏 80歳 (有)協立精機 代表取締役



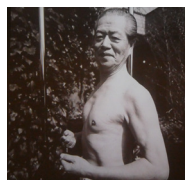
4月上旬、ご自宅にて撮影を行いました。宮田は時々雑談し、沖縄へ戦友の残した無線機を探しに行ったが見つからなかった話を伺いました。戦後、手袋製造を始め、その後奥様のご実家である深見工業に指導を仰ぎ、鉄工業を始められたそうです。現在はご長男が継がれているそうです。

高須 元治 氏 80歳 (株)豊川堂 代表取締役会長



3月末の例会にて息子さんである高須博久会員に案内文を依頼しました。4月中旬、ご自宅応接室にて撮影を行いました。宮田は博久会員と雑談をしていました。高須さんの活動は全国であり、有名人病だそうです。豊橋の人たちは同族が多いそうです。

内藤 周次 氏 80歳 豊橋洋蘭園 園長



ご自宅に伺い奥様に案内文を依頼し、夜電話にて承諾をいただきました。翌日、ご自宅前庭にて運動姿で撮影を行いました。西澤さんが裸の姿を撮りたいと希望されました。内藤さん

より戦争のお話や運動のお話を伺い、卓球をしました。そのご縁で私もその後10年間卓球をご一緒させていただきました。

久曾神 昇 氏 90歳 愛知大学 理事



ご長男の奥様にご依頼し、ご本人より電話にて承諾をいただきました。「百人百景」が和服だったので、若奥様が洋服が良いと言われましたが、奥様は和服が良いとでした。奥様は「あなたは、うちの嫁と親しいのですか。この家ではまだ私の言うことの方が通ります。和服をお願いします」とのことでした。撮影後、奥様と若奥様と一緒に雑談をしました。昭和33年頃、研究論文を持って豊橋駅のホームから線路に転落し、一命をとりとめ、森澄先生に手術をしてもらったお話を伺いました。

花田 利雄 氏 83歳 (株)花田工務店 代表取締役会長



4月中旬、自宅に伺い依頼した際は「考えておきます」とのことでしたが、翌日電話にて承諾をいただき、会社前の楠木をバックに撮影を行いました。宮田の推薦者であり、その職業を代表する人を推薦したいと言われました。「良い企画ですね。企画・依頼文は無駄な言葉がひとつもなく、簡潔ですばらしい文でした。ロータリーは現在、会員数が増えており、その分活動への温度差も感じられますが、すばらしい方と接していくことです。総ては人と人の繋がります。この企画はそういう意味でもとてもよいことだと思います」と言っていただきました。

また「中世古町の楠木は、戦時中に豊橋商業高校のところから兵隊が訓練のため豊川まで鉄の船を運んだ狭い道を戦後拡幅し、そこに小さな楠木を植えたものです。こんなに大きくなって『豊橋の木』になりました。その前で撮るのはいいですね」ともおっしゃっていました。

娘さんのお見合い写真を、ご長女の時は豊橋で撮影され、なかなか決まらなかったそうですが、ご次女の時には東京銀座のイガラシ写真館で撮ったそうです。そうしたら、縁談が直ぐ決まったそうで、写真の違いを感じたそうです。自分も撮ってもらった時、お医者さんの様に白衣を着たアシスタントが格好を決めてくれ、回転椅子に座ってカメラの前に来た時、一瞬カメラの方を見てシャッターをきるというやり方だったそうです。色々考えるものだと感じたそうです。

西澤：私はえらい人を回すなんて失礼なので私が回って撮らせていただきます。

花田：今日の写真はきっと良く撮れていますよ。

その後も、ロータリーでは職業分類が「建築設計」で、建築会社だが設計が優れているというお話を伺いました。また、ゴルフ封印のことや、奥様のこと。米山梅吉翁のこと、日本のロータリークラブを大切にということ、ガバナーの役割などのお話をしてくださいました。



よく「伝統の豊橋ロータリークラブ」と言われますが、単に創立が古いだけではないと思います。そこには、歴史の中で創り上げられてきた数々の出来事や先人たちの活躍、語り継がれ実践されてきた美德、作法など、豊橋RCとしての文化、風土が数多く存在することだと思います。このような豊橋RCの創立の精神、歴史、ロータリーの理念・目的、活動内容をクラブ会員に理解していただくことにより、クラブ活動への積極的な参加及び活発な活動につながることを期待いたします。

講師の宮田正人会員は1989年に豊橋RCに入会され、長年活躍をされています。豊橋RCへの知見、見識はたいへん深く、本日の例会を通してしっかり学んでいただき、今後活かしていただければ幸いです。

NPO法人 朝倉川育水フォーラム記念誌発行にあたり 高橋 豊彦 会員



平成7年の設立以来、豊橋RCの皆様にも支えられ、30周年を迎えることができました。節目に記念誌「朝倉川の水の育てかた」を発刊致しました。

また、「朝倉川流域ビジョン2025」を掲げましたので、皆様にもご一読いただき、今後ご支援賜りますようお願いいたします。

会長挨拶

井川 和英 会長



ニュースでご存じの通り、今回のパナソニック社のリストラは1万人、全従業員の5%にあたります。加えて今回は不景気のリストラとは意味合いが違い、最終黒字を確保している黒字リストラであり、将来のために組織構造を見直すという戦略的な人員整理です。終身雇用は過去のものとなり、これからは企業の存続や株主のためならいつでも人員削減をする時代に突入したのかもしれません。さらにAIの領域も増えていく中だからこそ、これからの時代を生きていくことや企業経営・職業奉仕について考える必要があると考えます。

会長報告

1. 豊橋IAC創立60周年記念式典が開催されます。
10月19日（日）10：45～ ホテルアークリッシュ豊橋

幹事報告

山本 貴浩 幹事

1. 次週16日の例会は休会となります。

お誕生日おめでとうございます

池田 至 会員(10月11日生) 権田 隆実 会員(10月16日生)
金子 幸義 会員(10月21日生) 山口 尚志 会員(10月21日生)
長屋 麻衣子 会員(10月22日生)

歌

ソングリーダー 久保田 充三 会員

「赤とんぼ」

ニコニコBOX

福井 敬 ニコニコ委員

- 伊藤晴康 R情報・ラーニング副委員長、三浦委員長代行
ありがとうございます。そして宮田正人会員、本日のお話を楽しみにしております
井川 和英 会長 山本 貴浩 幹事
- 本日、「豊橋ロータリークラブの伝統について」スピーチさせていただきます。プレッシャーかかっています
宮田 正人 会員
- 宮田会員のスピーチ楽しみにしております
黒谷 尚弘 縣 政行 松坂 良太 紅林 友昭 福井 敬
井口 貴嗣 野寄 誠三 伊藤 恭三 伊藤 健一 河合 珠美 各会員
- 10月6日（月）平尾カントリーにて地区主催のポリオ根絶ゴルフコンペが行われました。100万円を超える募金を集めることができました。ご参加いただきましたメンバーの皆様ありがとうございました
久保田 充三 会員
- 10月6日（月）平尾カントリーにてポリオ根絶ゴルフコンペが行われました。160名を超える参加者から佐々木会員がポリオデー当日賞に入賞されました。お疲れ様でした
宮田 正人 佐々木 利政 岩瀬 清 井上 泰宏 伊藤 健一 村雲 晃 各会員
- 皆様方のご協力により朝倉川育水フォーラムの活動資金として77,000円いただきました。ありがとうございます
高橋 豊彦 会員
- 令和7年地価調査結果の資料を送付させていただきました。皆様の業務のお役に立てば幸いです。今後ともよろしくお願いいたします
小笠原 貴洋 会員
- 三浦委員長に代わり、本日の卓話の主旨説明をさせていただきます
伊藤 晴康 R情報・ラーニング副委員長
- 昨日、石黒功会員本社にて、健康セミナー「人体の自然」に添う食として長谷山俊朗先生のお話を聞きました。教えるは、野菜、果物だけ食べなさいですが、今日も肉食べてます
伊藤 健一 会員
- 入会25年目にしてはじめてニコニコの発表をさせていただきます
福井 敬 ニコニコ委員
(順不同)

出席報告

岡村 正造 出席委員

当日出席者	79名	計算会員数	97名中18名欠席
総会員数	110名	出席率	81.44%

例会予定

今回のプログラム

10月23日（木）結婚記念祝例会

- 10月30日（木）卓話「話して伝える」
- 11月6日（木）卓話「ロータリー財団寄付と、その奉仕活動への活用の仕組み（仮）」
- 11月9日（日）RI第2760地区 地区大会

写真の閲覧はこちらから▶

事務局：豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内

